



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB



Weekly Report

「つなげようロータリーの^わ！」（=和・輪）

東京六本木ロータリークラブ会長

令和4年1月17日発行 第695号

2021・2022年度 No.22

本日のプログラム

令和4年1月17日
新年例会
会長・副会長挨拶
場所:グランドハイアット東京

クラブからのお知らせ

令和3年12月20日

会長挨拶

皆様こんにちは。

12月17日、Zoomで相互に卓話を拝聴した東京白金ロータリークラブのクリスマス夜間例会に出席しました。牧師の礼拝、聖歌合唱などに続いて畠中会長の開会点鐘のあと、親睦会が開催され、パラリンピックで大活躍した全盲のスプリンター・高田千明選手が特別ゲストとして招かれたほか、コンサートなどもあり、大変に盛り上がった例会でした。会場がグランドハイアット東京でしたので、気楽に楽しめました。

今年を表す漢字が「金」に決まりました。東京五輪・パラリンピックで日本人選手が多数の金メダルを獲得したことや、大谷翔平選手の大リーグMVP受賞など各界で多くの金字塔が打ち立てられたことなどから選ばれたものです。皆様にはどんな漢字あてはまる1年でしたでしょうか？

さて、本日のクリスマス例会が、今年最終の例会となりました。親睦委員会の皆様にはいろいろ企画を練って頂き、男子チアによるパフォーマンスなど、盛りだくさんの行事が用意されています。どうか楽しいひと時をお過ごし下さい。

会員の皆様におかれましては、どうぞ良い年をお迎え下さいませ！

(記:柏原会長)

幹事報告

1. 来年1月の例会

来年1月の例会は、1月17日（月）からとなります。10日は祝日でお休みですので、よろしくお願いします。

また、17日の例会前に、定例理事会を開催しますので、理事及び理事会構成メンバーの皆様はご出席をお願いします。

2. バギオBOXの設置の件

先週お知らせした「バギオBOX」ですが、本日も設置させて頂いております。皆様のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

3. 六本木クリーンアップの御礼

12月18日（土）に、1年数ヶ月ぶりに六本木クリーンアップが行われました。参加された皆様、ありがとうございました。

当日の様子は、週報にて皆様にお知らせいたします。

4. RI地区大会の件

お知らせしておりますとおり、今年度の地区大会は、2月21日と22日に行う予定です。

まだご出欠の連絡を頂いていない方は、お手数ですが、事務局までご連絡ください。

以上

(記:高倉幹事)

各委員会報告

社会奉仕委員会報告

2020年2月を最後に中止されていました六本木クリーンアップが12月18日（土）に再開されました。感染症対策のため50名限定での開催でしたが当クラブから8名が参加し、寒さにも負けずに元気にゴミ拾いをしてきました。



(記:谷口社会奉仕委員長)

クリスマス年末例会報告

令和3年12月20日

感染症拡大の出口が見えない状況下ではございますが、36名のご参加で年末クリスマス例会を開催することができました。

開催にご尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

昼間の開催にもかかわらず、キャンドルと水中花にブラックテーブルクロスでクリスマス感を演出。いつもながら上品でエレガントな空間でした。



司会のご担当は平川さん、親睦活動委員会からの挨拶で始まり、乾杯の音頭を深田さんにお願い致しました。

お食事は4品のスペシャルメニュー、今回は少しのアルコールでの会食となりました。



デザートがサーブされた頃からアトラクションの始まりです。

元気な音楽で「チア男子！！」登場。



李元良輔&早稲田SHOCKERSによるチアリーディングの披露。

組み体操のような、acroバティックな動きにハラハラしました。



「天井にぶつかりそう。。。」事前にリハーサルしていて良かったです。

後半は会員も参加しての技「ダブルサイ」、「レツツゴーロータリー、六本木！」のかけ声と、大きな盛り上がりを見せました。



今回は皆様方の会費から2,000円を港区子ども食堂ネットワークに支援金としてご協力いただきました。合計金額72,000円で食材物資を購入、港区子供家庭支援部を通して子供たちの手元に届きます。

最後に今村会長エレクトよりお言葉をいただき、「チア男子」で教わったかけ声で締めていただきました。記念撮影後、会を無事終了することが出来ました。



開催に当たりご準備、ご協力いただきました皆様に重ねまして心から感謝を申し上げます。

(記:堀井親睦活動委員長)

2021-22年度 第6回理事会議事録

令和3年12月6日

日時: 2021年12月6日(月) 例会終了後 (13:40-14:00)
 場所: グランドハイアット東京2F「レジデンス バジル」
 出席者: 〈理事〉柏原・今村・三田・小篠・齋藤・鈴木・高倉・山中
 〈理事会構成メンバー〉高柳・中川・堀井・山本・谷口(記)

(敬称略)

【審議事項】

1. 新会員候補者の入会承認の件（日向理元氏）

松島会員選考委員長より、新入会員候補者として日向理元氏の会員選考委員会における審査の結果、同候補者の入会を支持するとの報告がなされ、職業分類は「A 農業・林業」、業種は「苗木栽培」することが報告された。これらを踏まえて、審議した結果、同候補者の入会を理事会として承認し、これを受け、細則11条1節⑤に従い、事務局から、日向氏の入会に関する告示が会員各位に対してなされ、その後10日以内に会員から書面で異議が出なければ、入会金及び年会費の納入により、1月1日に入会されることになった。

2. 新会員候補者の紹介の件

高倉幹事より、細則11条①②③の規定による新入会員の選考について報告があり、承認された。推薦者は谷口氏及び松島氏。その後、同第二項に基づき会員選考委員会の適格審査を予定。

3. 地区委員就任の件

高倉幹事より、2022-23年度地区委員出向につき以下の通り報告があり承認された。

ロータークラブ委員会 委員 平川 彰

4. バギオ基金への寄付の件

高倉幹事から浅田パストガバナーがバギオ基金の理事長であり、昨年度も当クラブの国際奉仕委員会の予算から10万円を寄付していることから、今年度はこの10万円に加えて、会員からの個別寄付も募りたい旨の説明があった。審議の結果、「バギオBOX」という箱を用意し、12月13日（月）と20日（月）の例会時に受付に設置し、会員から無記名で寄附を募ることが承認された。

【報告事項】

1. 2021-22年度第一四半期決算の件

中川会計担当より第一四半期決算について概ね予算通りとの報告があった。

2. クリスマス例会の件

堀井親睦委員会委員長より、12月20日（月）のクリスマス例会は昼間の開催とし、またNPO法人みなとこども食堂への寄付として参加者から2,000円を募る旨の報告がされた。

以上

(記:高倉幹事)

2022-23年度 第1回理事予定者会議 議事録

令和3年12月6日

日時: 2021年12月6日(月) 14:00-14:20

場所: グランドハイアット東京2F「レジデンス バジル」

出席者: 〈理事予定者〉 今村・鈴木・高倉・高柳・谷口・松島・山中・安井

(敬称略)

【審議事項】

1. 次年度会長候補者を次年度会長として選出する件

当クラブ細則第1条第2節第①項に従い

今村 道子

を次年度会長として選出することが承認された。

2. 次年度副会長・幹事・会計・SAAの指名・選出の件

当クラブ細則第1条第2節第②項に従い、今村会長エレクトより、以下のとおり次年度副会長・幹事・会計・SAAが指名され、承認された。

副会長: 烏居 正男、安井 悅子、高柳 公康

幹事: 谷口 郁夫

会計: 日下部 真治

SAA: 岩成 尚

3. 次年度幹事の選出の件

当クラブ細則第1条第2節第⑤項に従い、今村会長エレクトより、以下のとおり次年度監事が選出され、承認された。

監事：柏原 玲子

4. 次年度ソングリーダーの選出の件

当クラブ細則第1条第2節第⑦項に従い、今村会長エレクトより、以下のとおり次年度ソングリーダーが選出され、承認された。

ソングリーダー：劍物 美紀子

以上

(記:谷口会員)

卓話『～ふりさけ見れば～について』

令和3年12月6日

歴史小説家 安部 龍太郎様

日経新聞で、「ふりさけ見れば」天の原 ふりさけ見れば 春日なる三笠の山に 出でし月かも
阿倍仲麻呂が詠んだと伝わる歌からタイトルを取り、連載をさせていただいております。百
人一首にも採用されたこの歌は、日本人が一番よく知っている歌ではなかろうかと思いま
す。



なぜ遣唐使の物語を書こうと思ったかといいますと、今から30年前、わたしが30代半ば
だった頃に遡ります。30年前、豊臣秀吉の朝鮮出兵の時に明国側がどのような動きをして
いたのかを調べるために、約1ヶ月間中国を旅し、感銘を受けたことがありました。我々歴
史時代小説家は主に日本を中心として物事を考えていますが、中国の歴史に触れ、日本の視
点だけで日本の歴史を見ていたらいけないと強く思ったのです。日本とユーラシア大陸の関係、あるいは日本と東
アジアの関係を把握しておかないと、日本の歴史も文化も正確には分からぬ。例えば日常使っている漢字や仏教、そ
れから儒教や年中行事も、日本が一番親密な関係を持った中国の唐の時代に遣唐使が学んで日本に伝えたものです。日
本の小説だけではなく、日本と中国、あるいは東アジアに跨る小説を書かないといけないと思いましたが、しかしまだ
30代半ばの若い作家がそのような本を書いても日本の読者はついてきてくれないと想いました。
これが書けるかという問題があり、着手できないまま20年が過ぎました。

その間わたしは日本に受け入れられる戦国時代や幕末の小説を、日本の歴史を追いかけるように書いていました。
2013年に等伯という作品の連載が終った時、日経新聞の会長に、日本経済界訪中団で中国に行くから一緒に行かな
いかと誘っていただき、1週間ほど旅をしました。20年ぶりに訪ねた中国はだいぶ変わっていましたが、30年前に受け
た感銘は変わらないままでした。西安の興慶宮を訪ねた際に阿倍仲麻呂の記念碑があり、日本と中国を結ぶ物語という
のは遣唐使を書けばいいのだと閃きました。

遣唐使は総勢約2300人、200年の間に20回以上海を渡っています。亡くなってしまった人や中国に残ったまま帰って
こなかった人もたくさんいます。仲麻呂は717年に遣唐使として中国に渡りました。その時代は日本の黎明期で、日本
が単一民族になって朝廷の元に公平な国をつくるという一つのビジョンがありました。統一国家をつくる上で基本にした
のが当時の隋や唐の政治制度である律令制度です。律は刑法で令は行政法ですので、権力者の思うままになる国では
なく法治国家をつくるということです。それから仏教の受容です。唐は異民族の国で、隋王朝時代は今の山西省あたり
を根拠地としており、唐の皇帝の中には鮮卑族の血が色濃く入っています。ステップロードを移動しながら商業をする
通商民族でもある彼らは開放的で、阿倍仲麻呂のような外国人でも、秘書監(秘書省の長官)、大臣にまでするという公
開性と公平性がありました。西暦710年の平城京造営は唐の都城にならった東アジアの標準規格で、朝鮮半島やベトナ
ムにも同じような都城があります。唐の同盟国であることを証明するために同じ都城を作らなくてはいけませんでした。
唐の皇帝は天から地上を支配する権力を受け継いでいるから、周辺の国に対しても教化をしなければいけないとい
う中華思想の影響によるものです。

日本という国ができる根幹には、遣唐使たちが持ち帰ったあらゆるもののが埋まっています。文化的蓄積や資料的蓄積を
高め、新しい制度を作る際の基本資料にしようとしていた時代、ここを勉強して東アジアと日本の関係をしっかりと見
据えれば、わたしが30年前に思ったことを実現できると思い取り組んでいます。

日経新聞の会長より、新聞小説欄から読者が少し離れているから、小説の中では特効薬となる色っぽいシーンと、中国
の昔の宰相たちの偉さの本質を書いてほしいという特命を受けました。なぜ日本人は中国の政治制度を手本とし、宰相
たちの生きざまを尊敬し、素晴らしいと思えたのか。また、一番難しい試験に合格して出世の階段を上り、朝廷が保存
している膨大な資料、隠された書物まで見ることができる秘書監になった仲麻呂。一番重要なエッセンスを日本の遣唐

使たちに持ち帰らせることができた仲麻呂が知りたかったことは何だったのか。天皇中心の新しい国をつくろうとする時に、これだけは押さえておかなくてはいけないという情報は何だったのか。これが「ふりさけ見れば」のテーマでありクライマックスになります。秘書監になんて見ることができない書物があることに気付いた仲麻呂に、安禄山の乱でチャンスがやってきます。来年の12月にクライマックスを迎える予定です。最後の秘密とはなんだろうと楽しみにしていただけたらと思います。

本日はご清聴ありがとうございました。

ニコニコBOX情報

浅田 豊久さん

約2年ぶりに開催された「六本木クリーンアップ作戦」に参加の皆様お疲れ様でした！六本木の街がピカピカになりましたネ

池田 泰義さん

2回目のクリスマス例会たのしみにしています。

今村 道子さん

1年過ぎるのは実に早いですね。クリスマス会、楽しみにしてまいりました。

岩成 尚さん

今年も大変お世話になりました。

岩崎 博充さん

結婚記念日です。

柏原 玲子さん

メリークリスマス、来年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

劔物 美紀子さん

今年のクリスマスは昨年とは違い華やかですね。このまま感染が落ち着きますように。皆様本年もありがとうございました。

小篠 ゆまさん

今年最後の例会ですね。あっという間の一年が過ぎ、無事に健康に過ごせた事に感謝。皆様この一年有難うございました。

松島 正之さん

今年最後の例会です。大変な年でしたが、会長はじめ皆さんのご尽力により例会を休まず運営されてきたことに感謝します。

大橋 裕治さん

今年最後の例会となりました。又、来年もよろしくお願ひ申し上げます。

齋藤 明子さん

メリークリスマス！柏原会長、高倉幹事、半年間お疲れ様でした。皆様よいお年をお迎えください。

芹澤 ゆうさん

今年もコロナ渦中でしたが家族皆元気で、そろって新年を迎える事に感謝の気持ちで一杯です。

篠塚 博さん

来年こそコロナの終息を願って！皆様ご自愛下さい。

杉本 潤さん

親睦活動委員会の皆様、本日の設営、有難うございます。

鈴木 聰子さん

皆さまと年末の例会で楽しい時間を過ごせることを嬉しく思います。来年もどうぞ宜しくお願ひします。

鳥居 正男さん

一年間ありがとうございました。よいお年をお迎え下さい。

渡辺 美智子さん

本年も大変お世話になりました。来年こそは、平穏な日々になりますよう。良い年をお迎え下さい。

中山 祥弘さん

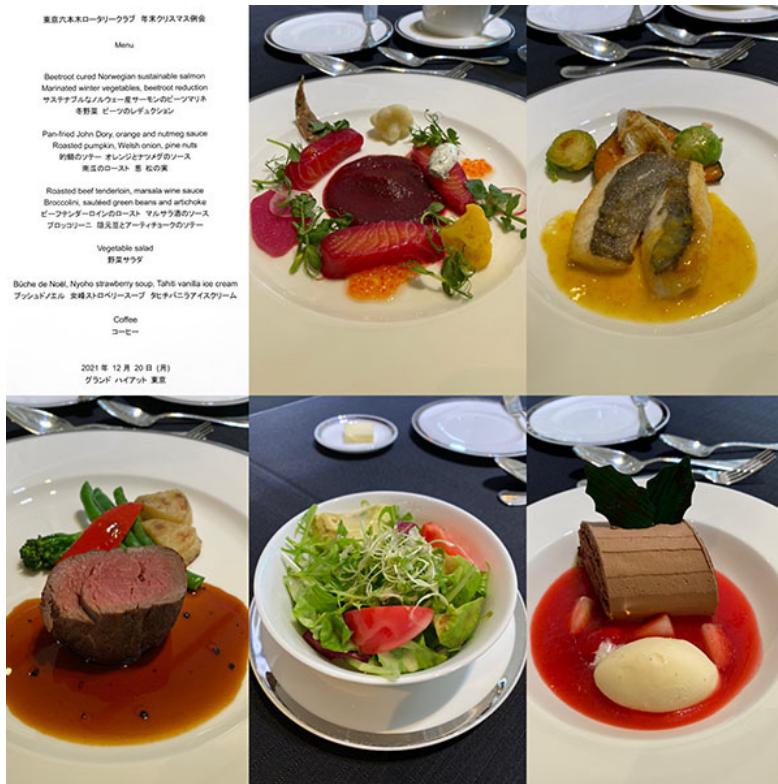
クリスマス忘年会、楽しみにしています。

安井 悅子さん

メリークリスマス！来年は良い年になりますように。

12月20日 合計 72,000円 累計 1,063,000円

12月20日のお食事



12月20日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 35名(71%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 1名

※メーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和4年1月24日

卓話『未定』

駐日シンガポール大使 ピーター・タン様

場所:グランドハイアット東京